

若いけど！

Vol.09 / 2015年11月11日発行

おばちゃん通信



☆横須賀のいじめ対策の今～一般質問報告～



いじめ。こんな生易しい言葉で語ってしまっはいけない現実があります。すれ違うたびに悪口を言われる、無視される、ネットに悪口を書き込まれた……。どの学校にもどの子どもにも起こりうる“いじめ”。日本は長年いじめ問題に取り組んできているはずなのに、いじめが原因の不登校、そしていじめ自死が後を絶ちません。滋賀県大津市で中学2年生がいじめを苦に自殺したことをきっかけに、2013年、国会でいじめ防止対策推進法が成立しました。そして2014年、横須賀市では横須賀市いじめ等の対策に関する条例が施行されました。

実効性のあるいじめ防止対策を行うこと、そして全ての子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れることを目指し制定された条例です。条例は制定するだけでは意味がありません。市長はいじめ防止対策に対しどのように考えているのか、また教育長には学校等ではどのような取り組みがされているのかを伺いました。

市長：いじめはいじめを受けた子の教育を受ける権利を侵し、その心身の健全な成長、人格の形成に影響を与えることから、絶対に許されない行為だと考えている。学校全体での取り組みだけでなく、保護者は子どもにいじめがいけない行為だと理解させることが大切で、市民は子どもが安心して暮らせる地域での声かけ、見守りなどを行い、全市一丸となりいじめ防止を行っていかねばならないと考えている。

教育長：条例により設置されたいじめ等課題解決専門委員会が、学校だけで解決できない問題を保護者双方の間に入って調整をし、解決に至った事例がある。家庭や地域に対しては、条例のリーフレットを配布し、いじめ防止の啓発を行った。また現在インターネットを使ったいじめが社会的問題になっていることから、PTA協議会と教育委員会が携帯電話やスマホ利用のモラルやマナーについて話し合うためのリーフレットを作成した。各学校では生徒会などが中心となり、いじめ防止のための活動を行っている。学校業務の負担を軽減する校務支援システムの導入により教職員の多忙化を軽減し、子どもと向き合う時間の確保を行っている。

長野県富士見町立富士見中学では“いじめは7時間で解決”と称し、いじめ発生後、教職員がどのように加害生徒、被害生徒へ対応を行うのか、すぐにすべきことが共有されています。「すぐに」がポイントだと思います。いじめは発生後の対応も大切です。いじめた児童・生徒、いじめられた児童・生徒、そして周囲の児童・生徒たちへのケアやフォローにも力を入れて取り組んでもらいたいと思います。

☆市立諏訪幼稚園と（仮）中央こども園について～一般質問報告 2～

施設配置適正化計画の下、市立幼稚園 2 園の廃園が決まりました。今まで市立幼稚園は幼児教育のセンター的役割を担ってきました。諏訪幼稚園は諏訪小学校内にある立地を活かし、小・中学校との連携もできています。私立幼稚園での入園を断られた障がいのある子どもも積極的に受け入れてきました。そうした公立幼稚園の長所は、今後どうなるのか市長と教育長に伺いました。

市長：今後上町保育園と鶴久保保育園の統合として作られる予定の（仮）中央こども園では、現在諏訪幼稚園と諏訪小学校で行われている生活科の連携や行事の連携などを引き継いでいく。公立の役割として配慮の必要な子どもの受け入れは重要と捉え、その方法について今後検討していく。

教育長：こども園の教育・保育課程はこれまでの幼稚園運営でのノウハウを生かしていく。

国連の設置する子どもの権利委員会では乳幼児期の子どもの権利もうたわれ、親に対する援助と子どもに対するケアとして、保育園などの現物サービス充実も挙げられています。子どもたちにとって何が良いか、を念頭に今後の市立保育園の再編、認定こども園の設立を行ってほしいと思います。

☆タブレット議会～逗子市議会視察～



議員がタブレット端末を支給され、タブレット議会、と呼ばれる逗子市議会へ視察に行きました。議員主導で進められたタブレット端末の導入。議長や副議長が乗る公用車の共有や期間限定での政務活動費の削減などの工夫により、議会として組み立てられている予算の総トータルを変えずに導入したことでスムーズに導入が進んだそうです。

議員が共有する資料はクラウドと呼ばれるインターネット上のサービスで保存。議員に配布する資料作成の為にコピー使用枚数や料金削減だけでなく、議案書や行政計画を印刷し、まとめる、という職員の労務費が大幅に軽減されたのは大きな効果なよう。使用に関し禁止事項をあまり設けず、議場へも持ち込め、なんと議会中にタブレット端末で検索等もできます。今は理事者（答弁する側）も導入したようです。持ち運びができるため、場所を選ばずすぐに資料を見られるのも利点だそう。市民に相談を受けた際などすぐに資料を見せられるため、重宝するそうです。

毎回の定例会ごとの資料は多く、また各部から出されている資料は多岐に渡るので、それがタブレット端末でいつでもどこでも見られたらとても便利だと思います。現在横須賀市議会 IT 化運営協議会メンバーとなっています。横須賀での可能性も考えながら引き続き様々な事例を見てゆきたいと思います。

おばたさおりプロフィール

1985 年 10 月 3 日生まれ。30 歳。（30 歳になりました！）平作小（閉校しました）、池上中、横浜市立金沢高校卒業。語学学校を経て、ディアプロバレーカレッジ進学。カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）に編入し、卒業。学習塾、フリースペース勤務を経験。児童養護施設や市内小学校でのボランティアも経験。2015 年横須賀市議会議員選挙にて 5625 票を得て、当選。現在 1 期目。

<ご意見、ご相談、ご質問など、皆様からのお声をお待ちしています！>

移動事務所：080-1161-4031 または info@obatasiori.com

ブログも更新中です！「おばたさおり」で検索してみてください。